

様式第二号の八(第八条の四の五関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画書	
令和 6 年 6 月 10 日	
(宛先) 前橋市長	
提出者 住 所 大阪市中央区平野町 4 丁目 6 番 4 号 氏 名 株式会社都市建コーポレーション 代表取締役 福村 正幸 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 06-4707-6161	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第 12 条第 9 項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	株式会社都市建コーポレーション 東京オフィス (前橋市管轄内工事)
事業場の所在地	東京都千代田区神田須田町 2 丁目 8 番地 Daiwa 神田須田町ビル 2 階 (前橋市表 2 丁目 解体工事)
計画期間	令和 6 年 4 月 1 日から令和 7 年 3 月 31 日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
① 事業の種類	総合工事業
② 事業の規模	
③ 従業員数	17 名
④ 産業廃棄物の一連の処理の工程	解体工事の為、産業廃棄物はすべて委託契約書を締結。 ・コンクリート破片→破碎→再生破石→再生砂として再生 ・石膏ボード→(破碎・乾燥)→石膏製品・石膏ボード原料 ・建設混合管理型→管理型埋立 ・木くず→(破碎)→燃料チップ等として再生 ・廃プラスチック類→(破碎・切断・切削)→燃料原料 タイルカーペット原料・セメント原料 ・ガラスくず・コンクリートくず及び陶磁器くず

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)

東京オフィス 取締役 ← 支店長 ← 工事長 ← 現場担当 ← 産廃契約事務担当

- ・産業廃棄物委託契約書の締結（収集運搬業者・処分業者それぞれと個別に契約）
- ・産業廃棄物処理に関する各事項の承認
- ・特別管理産業廃棄物管理責任者の選出
- ・社員に対する教育研修の実施
- ・講習会の開催
- ・各種の届出
- ・専業廃棄物管理票の届出申請・管理

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

現状	【前年度（ 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排出量	- t	- t
	（これまでに実施した取組） 解体工事現場にて廃棄物が混在しないように分別 解体工事業の為、実施計画無し 産業廃棄物委託契約書の確認 優良認定処理業者及び再生利用業者の選定		
	【目標】		
① 計画	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	排出量	- t	- t
	（今後実施する予定の取組） 現状維持・各工事現場にて廃棄物が混在しないように分別。 解体工事業の為、実施計画無し 産業廃棄物委託契約書の確認 優良認定処理業者及び再生利用業者の選定		

産業廃棄物の分別に関する事項

① 現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 解体工事現場にて廃棄物が混在しないように分別 解体工事業の為、実施計画無し
② 計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現状維持・各工事現場にて廃棄物が混在しないように分別。 解体工事業の為、実施計画無し

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
① 現状	【前年度（ 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
	（これまでに実施した取組） 解体工事業の為、実施計画無し 産業廃棄物委託契約書の確認 優良認定処理業者及び再生利用業者の選定		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	（今後実施する予定の取組） 解体工事業の為、実施計画無し 産業廃棄物委託契約書の確認 優良認定処理業者及び再生利用業者の選定		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
① 現状	【前年度（ 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	- t	- t
	（これまでに実施した取組） 解体工事業の為、実施計画無し 産業廃棄物委託契約書の確認 優良認定処理業者及び再生利用業者の選定		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	- t	- t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	- t	- t
	（今後実施する予定の取組） 解体工事業の為、実施計画無し 産業廃棄物委託契約書の確認 優良認定処理業者及び再生利用業者の選定		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
① 現状	【前年度（ 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 解体工事業の為、実施計画無し 産業廃棄物委託契約書の確認 優良認定処理業者及び再生利用業者の選定		
② 計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	別紙のとおり
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0 t	0 t
	（今後実施する予定の取組） 解体工事業の為、実施計画無し 産業廃棄物委託契約書の確認 優良認定処理業者及び再生利用業者の選定		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
① 現状	【前年度（ 5年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙のとおり	
	全 処 理 委 託 量	1290.79 t	0 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	1290.7 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	（これまでに実施した取組） 優良認定事業者や再利用業者への委託を可能な限り行った 解体工事業の為、実施計画無し 産業廃棄物委託契約書の確認 優良認定処理業者及び再生利用業者の選定		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	無	無
	全 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	0 t	0 t
	(今後実施する予定の取組) 引続き優良事業者や再利用業者への委託を可能な限り行う。		
※事務処理欄			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項							
①現状	【前年度（ 5年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	石膏ボード	建設混合管理型	木くず	廃プラスチック類	合計
	排 出 量	1144 t	80 t	41.34 t	11 t	2.45 t	1290.79 t
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	石膏ボード	建設混合管理型	木くず	廃プラスチック類	合計
	排 出 量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項							
①現状	【前年度（ 5年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	石膏ボード	建設混合管理型	木くず	廃プラスチック類	合計
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	石膏ボード	建設混合管理型	木くず	廃プラスチック類	合計
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項							
①現状	【前年度（ 5年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	石膏ボード	建設混合管理型	木くず	廃プラスチック類	合計
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	石膏ボード	建設混合管理型	木くず	廃プラスチック類	合計
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の種類	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項							
①現状	【前年度（ 令和 5年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	石膏ボード	建設混合管理型	木くず	廃プラスチック類	合計
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	石膏ボード	建設混合管理型	木くず	廃プラスチック類	合計
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t

産業廃棄物の処理の委託に関する事項							
①現状	【前年度（ 令和 5年度）実績】						
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	石膏ボード	建設混合管理型	木くず	廃プラスチック類	合計
	全処理委託量	1144 t	80 t	41.34 t	11 t	2.45 t	1290.79 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	1144 t	80 t	41.34 t	11 t	2.45 t	1290.79 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
②計画	【目標】						
	産業廃棄物の種類	コンクリート片	石膏ボード	建設混合管理型	木くず	廃プラスチック類	合計
	全処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	優良認定処理業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	再生利用業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t
	認定熱回収業者への処理委託量	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t	0 t